



EU-Japan Partnering Support Mission in the Space Sector - Tokyo, 9 – 11 March 2015

CLOUDEO

連絡先

エマニュエル・モンドン
(Emmanuel Mondon)
事業開発担当
Ludwigstr. 8, 80539 Munich,
Germany
+49 173 36 16 635
emondon@cloudeo-ag.com



エマニュエル・モンドン

www.cloudeo-ag.com
store.cloudeo-ag.com

参加者プロフィール

現在 39 歳。CloudEO (クラウド EO、本社ドイツ・ミュンヘン) に事業開発責任者として 2013 年 10 月に入社。世界中での事業開発業務と、成功に不可欠な業務提携の構築を管理する。これまでに EADS フレックスイメージ、アイオニック・ソフトウェア、アーダス(ERDAS)、インターグラフといった最も革新的な地理空間ソリューション会社や世界最大手の地理空間会社で経験を積み、プロジェクト・マネジャー、営業マネジャー、事業開発マネジャーなど多様な職務を歴任。ブカレスト(ルーマニア)でキャリアをスタートさせた後、パリ(フランス)にてフランス国土地理院(IGN)の支部である IGN フランス・インターナショナルで働く。同組織は地理情報工学で世界的に知られる中心的存在である(<http://www.ignfi.fr/en>)。測量・地形学専門校(Ecole Supérieure des Géomètres et Topographes、ESGT -フランス <http://esgt-siti.cnam.fr/>)にて土地測量分野の工学学位を取得。

企業プロフィール

本社・支店所在地: ドイツ、ミュンヘン

株主: 欧州の投資家およびベンチャー投資家

理念: 地理関連業務の合理化を支援する。

CLOUDEO は世界有数のコンテンツおよびソフトウェア・プロバイダーと協力し、データ、ソフトウェア、処理能力を組み合わせながら、他にはないサービスとしての地理情報インフラを提供する。

技術ポートフォリオ:

CloudEO は、以下の 4 つの主要な要素からなる CLOUDEO プラットフォームと名付けられたサービスとしての地理情報インフラ (Geo-IaaS) を提供する。:

- ・ CLOUDEO コンテンツ・ライブラリー - 多数の異なるデータ提供者からの地理情報データを提供。CLOUDEO でのアプリケーション開発やサービス業務のために、数多くの異なるデータおよびコンテンツ提供者から集めたデータに素早く簡単にアクセスすることが可能である。
- ・ CLOUDEO アプリケーション・ライブラリー - 多数の異なるソフト開発会社からのアプリケーションを提供。データ利用者やサービス・プロバイダーは、データ解釈やプロジェクトに必要な情報の抽出を支援するア



EU-Japan Partnering Support Mission in the Space Sector - Tokyo, 9 – 11 March 2015

アプリケーションを見つけることができる。

・ CLOUDEO 処理環境-付加価値製品・サービスを作成するための個人用のユーザースペース。例えば双方向性が必要な場合はバーチャル・デスクトップである CLOUDEO ワークベンチ (<http://store.cloudeo-ag.com/cloudeo-workbench> 参照)、また機械同士のコミュニケーションが必要な時は CLOUDEO ファクトリーが活用できる。

・ CLOUDEO ストア -データ、ソフトウェア、サービスを扱うオンライン・マーケットプレイス。ワンオフダウンロード、加入申し込み、年中無休の地理情報処理サービスまでもが購入可能。

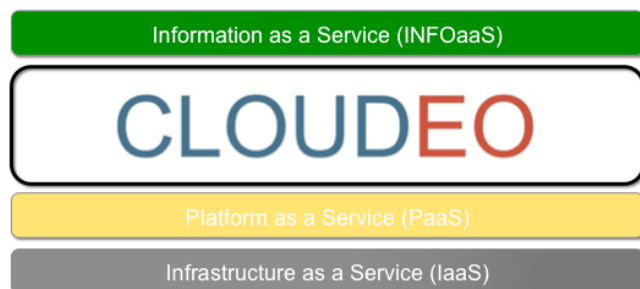
さらに詳しい情報は www.cloudeo-ag.com と <http://store.cloudeo-ag.com/>を参照。

現在の商業範囲: 全世界。欧州では直接営業し、米国・中国・東南アジアでは提携先を通じての取引。

日本市場に対する当社の価値の提案

CloudEO Value proposition

Bridging the gap between IaaS/PaaS and INFOaaS
at least for the Geospatial & Earth Observation domains



CloudEO は他に類を見ない地理情報サービスのインキュベーション・センターであり、明確な焦点を持ちつつ地理情報のマッチングサービスと地理情報協調プラットフォームという新興市場を推進している。CloudEO は、地理情報サービスの安定した市場を促進して地球観測データが持続性と雇用創出を維持できるように、地理情報サービス業界で発展しつつあるきわめて重要なエコシステムを育むのに貢献している。

CloudEO には上述した4つの側面のそれぞれに取り組む競合企業が存在するが、現在把握する限りでは、コンテンツ、ソフトウェア、IT、マーケットプレイスを統合するサービスを提案・運営・販売できる他社はいない。このため CloudEO は、少なくとも現在この市場においてきわめてユニークな存在であり、提携先を通じて日本で販売促進したいと考える。

(上図内)

CloudEO の価値提案

地理空間および地球観測分野において、サービスとしてのインフラ/プラットフォーム (IaaS/PaaS) とサービスとしての情報 (INFOaaS) の間のギャップを埋める。

免責条項: ここに記載されている情報は、B2B(企業間)会議を促進する目的で、当イベントにおいてのみ使用します。



EU-Japan Partnering Support Mission in the Space Sector - Tokyo, 9 – 11 March 2015